

2024年1月12日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬場 高一
(コード番号 8439 東証プライム市場)
問合せ先 広報 I R 部長 河井 健吾
(TEL 03-5209-6710)

環境先進型船舶等に投資する船舶ファンドへの出資について

当社は、海運分野の脱炭素化に資する環境先進型船舶等に投資する船舶ファンドである Blue Ocean 4Impact LP (以下「BO 4Impact」) に出資することを決定いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

当社が出資する BO 4Impact は、環境配慮型船舶や海洋インフラ資産を投資対象に、Purus Marine Holdings (CEO : Julian Proctor、以下「Purus Marine」) を通じ、脱炭素化に資する環境配慮型船舶の保有事業等を展開しております。Purus Marine は、2030 年代に同社保有船舶からの CO₂ 排出量ネットゼロを視野に入れ、洋上風力発電支援船、脱炭素化に不可欠な燃料輸送に資する液化天然ガス (LNG) 運搬船・アンモニア運搬船等への投資のほか、CO₂ 排出量削減に貢献する電動フェリーへの投資等、エネルギー転換にかかるバリューチェーン全体を投資対象としております。

近年、海運業界の脱炭素化に向けた動きが加速する中で、当社の船舶事業は「専門性×高機能ソリューションの提供と ESG/SDGs に資する新たな事業創造」をミッションに掲げ、脱炭素関連分野を次の成長領域であるものと捉えております。

本件、BO 4Impact への出資を通じて、海運分野の脱炭素化に要する知見・ノウハウの吸収を図るとともに、当社がこれまで築いてきた船舶ビジネスの強みをさらに深化させてまいります。

今後とも海運分野の脱炭素化という重要課題に立ち向かうお客さまに対して、「金融×サービス×事業」という付加価値の高い最適な金融・サービスソリューションを提供し、国際海運のゼロエミッションに貢献してまいります。



洋上風力発電支援船



アンモニア運搬船

以上